

各 位

株式会社 HEXEL Works
 経理部長 松崎正博
 問い合わせ先：03-3459-3350

2021年9月度(第80期)決算ダイジェスト

■売上高

39,014百万円

売上高は、前期より減少し39,014百万円(対前期比89.1%)となりました。要因としましては、手持工事の出来高進捗率が影響した為です。売上高のうち工事進行基準による計上額は16,608百万円(同90.3%)であり、次年度への繰越工事高は64,730百万円(同111.4%)となりました。

■営業利益

2,805百万円

■経常利益

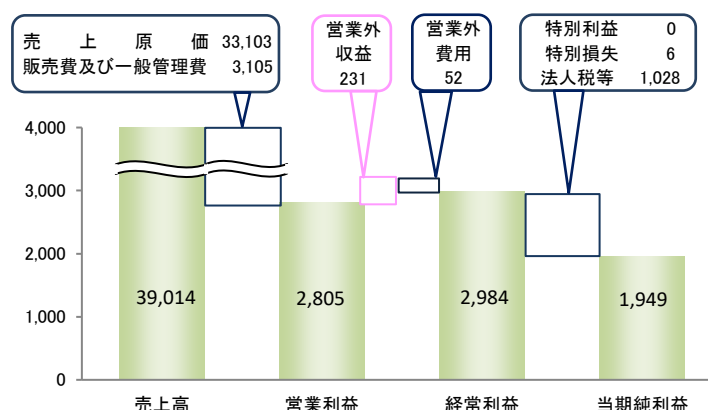
2,984百万円

■当期純利益

1,949百万円

損益計算書の概要

(単位:百万円)



利益は、売上総利益が減少したこと等により、営業利益で2,805百万円(対前期比84.0%)、経常利益は有価証券配当金等で、2,984百万円(同85.9%)、当期純利益で1,949百万円(同83.2%)となりました。

■自己資本比率

66.3%

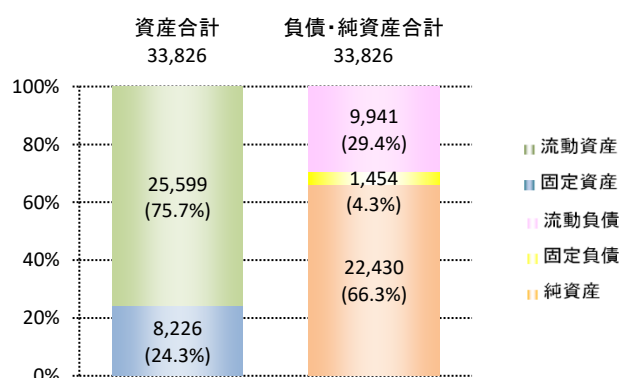
資産は、前期と比べ31百万円減少し、33,826百万円となりました。減少の主な要因は受取手形・電子記録債権及び完成工事未収入金の減少です。

負債は、前期と比べ1,803百万円減少し、11,395百万円となりました。減少の主な要因は仕入債務減少に伴う工事未払金の減少です。

純資産は、前期と比べ1,771百万円増加し、22,430百万円となりました。増加の主な要因は利益剰余金の増加等です。

貸借対照表の概要

(単位:百万円)



■キャッシュフロー

「営業活動によるキャッシュフロー」は、主に事業収支が引き続き堅調に推移したことによって資金が増加となりました。

「投資活動によるキャッシュフロー」は、主に有価証券の取得により資金が減少となりました。

「財務活動によるキャッシュフロー」は、配当金支払により資金が減少となりました。

結果、前期末より962百万円資金が増加となりました。

現金及び同等物 第79期 期末残高	営業活動CF	投資活動CF	財務活動CF	現金及び同等物 第80期 期末残高
11,660	2,514	▲ 1,252	▲ 300	12,622

(単位:百万円)